

平成19年5月30日

部局名

観光部

平成19年ゴールデンウィークの観光客の状況について集計しました。

平成19年ゴールデンウィークに県内観光地を訪れた観光者数について集計した結果は、次のとおりです。

調査目的： ゴールデンウィーク期間中の観光客の傾向を調査し、今後の観光振興施策や観光事業関係者の事業展開の参考資料とする。

調査方法： 県内主要観光施設利用状況、市町村イベント等の動員数

	315地点
高速道路、有料道路流入車両台数調査	18地点
登山状況の調査	5地点
合計	338地点

集計期間： 平成19年4月27日（金）～ 5月6日（日）の10日間

観光客数： **延べ274万1千人**

（前年比12万2千人・4.7%増加）

1 概 況

- 今年のゴールデンウィークは中2日の平日をはさみ、前半3日、後半4日の分散型の連休で、日ごとの観光客の状況を見てみると、天候が悪かったゴールデンウィーク初日と最終日の客数は少なかったものの、連休前半の4月29日（日）、後半の5月3日（木）、4日（金）、5日（土）で多くの観光客が訪れています。
- **大河ドラマの影響により風林火山博、風林火山館を中心に甲府、北杜などの周辺地域の集客が伸び、峡中、峡北地域の観光客数の増加が目立ちました。また、武田家ゆかりの寺社について武田神社、甲斐善光寺、恵林寺なども客数が増えています。**
- 昨年集客の伸びを見せた道の駅は、北杜市のこぶちざわが大幅に増えたものの全体的に横ばいか減少傾向にあります。高速道路利用者（対前年比108.2%）が多く、一般道の道の駅への立ち寄りに影響しているのではないかと考えられます。
- 登山者数については、昨年に比べて天候不順だったことや、4月の中旬、下旬に降った雪の影響もあり、県内全域で減少しました。

2 各圏域別の状況

【峡 中】

- 対前年比108.6%で昨年に比べて客数の増加が見られます。武田家ゆかりの寺社である**武田神社**、**甲斐善光寺**などを中心に観光客が増えており、**風林火山博**とあわせて、大河ドラマの影響が大きいと考えられます。また、特別展「川崎小虎と東山魁夷展」を開催した**県立美術館**や、地場産品の販売を行っている地場産業センター・**かいてらす**なども客数が増えています。

インターチェンジの利用台数では**甲府昭和IC**の増加が目立っており、このことから甲府周辺の施設への立ち寄り客が多かったと考えられます。

【峡 東】

- 対前年比100.0%で概ね昨年と同程度でした。大河ドラマの影響により、**恵林寺**では客数の増加が見られました。一方、昨年は客数が増加した道の駅については、団体バス等の利用が若干少なく、利用者の減少傾向が見られました。

【峡 南】

- 対前年比84.8%で昨年に比べて客数の減少が見られました。これは地域的に大河ドラマ関連施設から離れた場所にあり、一連の観光ルートから外れたことと、天候不順の影響を受けたものと思われます。

【峡 北】

- 対前年比113.7%で昨年に比べて客数の増加が見られました。大河ドラマの影響で**風林火山館**も多くの観光客で賑わい、その影響もあって、**いずみフレンドパーク**、**スパティオ小淵沢**、**道の駅こぶちざわ**などの集客が増えています。指定管理者制度で運営している**ハイジの村**は、各種イベント、PR効果などにより、昨年に続き好調を維持しています。

【富士北麓】

- 対前年比106.4%で昨年に比べて増加傾向にあります。**富士ビジターセンター**では客数が伸び、特に中国人の団体客が多く見られました。これは中国でも大型連休（5/1～5/7）だったことが背景にあると思われます。また、チューリップや菜の花などが見ごろを迎えた**山中湖花の都公園**で客数が増えており、昨年7月にオープンした**西湖いやしの里根場**も多くの観光客で賑わいました。**道の駅かつやま**は河口湖周辺からの立ち寄り客により増加しています。

【東 部】

- 対前年比99.1%で概ね昨年と同程度でした。**猿橋**では新たに大型バスの駐車場が整備され、観光客数が増加しました。昨年25%と大幅に増えた多摩源流まつりは、平年の水準に戻っています。

○ 圏域別観光客数 (単位:千人・%)

圏域	平成19年	平成18年	対前年比率	平成17年	平成16年	平成15年
峡中	517	476	108.6	472	434	392
峡東	432	432	100.0	420	386	350
峡南	190	224	84.8	194	178	162
峡北	440	387	113.7	327	302	277
富士北麓	1,051	988	106.4	985	910	821
東部	111	112	99.1	111	104	98
計	2,741	2,619	104.7	2,509	2,314	2,100

○ 主な観光施設の入り込み状況 (単位:人、台・%)

	施設名	平成19年(A)	平成18年(B)	(A)-(B)	(A)/(B)
峡中	甲斐善光寺	3,106	1,684	1,422	184.4
	金桜神社	27,000	25,000	2,000	108.0
	県立美術館	9,266	5,540	3,726	167.3
	愛宕山こどもの国	54,559	54,673	-114	99.8
峡東	恵林寺	11,753	6,350	5,403	185.1
	県立博物館	9,652	8,066	1,586	119.7
	みさかの湯	9,534	8,846	688	107.8
峡南	身延山久遠寺	39,760	41,840	-2,080	95.0
	富士川クラフトパーク	40,550	54,390	-13,840	74.6
峡北	風林火山館	26,952	-	-	-
	道の駅こぶちざわ	47,946	15,435	32,511	310.6
	尾白の森 名水公園べるが	11,908	11,601	307	102.6
富士北麓	富士急ハイランド	125,000	114,000	11,000	109.6
	山中湖花の都公園	17,770	14,169	3,601	125.4
	北口本宮富士浅間神社	16,130	18,450	-2,320	87.4
	道の駅 富士吉田	41,372	44,080	-2,708	93.9
東部	新湯治場 秋山温泉	5,069	4,495	574	112.8
イベント	正の木祭り	80,000	80,000	0	100.0
	中央市玉穂れんげまつり	38,000	37,000	1,000	102.7
	多摩源流まつり	13,000	15,000	-2,000	86.7
	風林火山博	14,744	-	-	-
有料道路	富士スバルライン	28,000	25,845	2,155	108.3
	雁坂トンネル	38,809	38,310	499	101.3
登山	富士山	100	100	0	100.0
	八ヶ岳	300	350	-50	85.7
	南アルプス	1,500	2,000	-500	75.0
	秩父山系	27,000	28,000	-1,000	96.4
	御坂山系	4,000	600	3,400	666.7